市民と議会との語る会実施報告書

Γ	
日 時	令和3年11月 10 日(水) 午後 7時30分~午後8時30分
会場	王子保公民館
出席議員	前田一博、川崎悟司、三田村輝士、大久保健一、橋本弥登志、清水一徳
参加者(市民)	29 名
開会挨拶・司会・記録	司 会: 大久保健一 議会報告: 清水一徳 記 録: 清水一徳、橋本弥登志、前田一博
【1部】 9月定例会の概要報告 (報告者)清水一徳	Q:市民の声をどの様に取り上げ、どう反映したのか。何か事案があれば聞かせてほしい。 新幹線駅前の問題でも是は是、非は非として市民の意見を反映してほしい。 A:自治振興会等様々な意見をお聞きして、それを理事者の方に意見を述べ、反映している。 駅前開発については、議会として、瓜生団地の二の舞にならぬよう問題意識をもって対応している。水道料にしても値上げの折、付帯決議で、次回は値下げを要求していた。その結果、今回の値下げにつながった。 Q:駅前開発について、地権者との交渉の状況は。 A:現在地権者一軒一軒戸田建設と行政が班編成をして回っている。 Q:2年前にも、早く地権者に交渉しないと間に合わないと言ってきた。さらに行政が前面に出ないと進まないし、丹南エリアで取り組んでほしい。 A:山田新市長になって、新たな考えのもと、議会として、期待を持ちしっかりチェックしていく。 Q:市の財政に問題はないのか。 A:監査に基づいて、チェックを受けている。50年に一度の大型投資で今はピークだが、徐々に低下していく。理事者もそこを意識しており、議会もチェックしていくので、現在は健全財政である。
【2部】 意見交換会 (1班) 進行:三田村輝士 記録:清水一徳 (2班) 進行:川崎悟司 記録:橋本弥登志 3班) 進行:大久保健一 記録:前田一博	1班 Q:道路の融雪を完備してほしい。 A:融雪計画のスパンは10年なので、現在の計画に入っていないとすると地区から要望を出していただいて、それに議員もついていくという形をとって頂く。 Q:市の魅力が足りない。駅前だけが注目されるが、伝統工芸などもっと生かして、リピーターが増えるようにお金を使ってほしい・ A:越前市は目立たないが、福祉・子育て・介護等、環境は良く、アピールが下手なところがある。新市長は自分が先頭に立って意見を聞き、よくしていくと言っている。 2班 Q:72万円の政務活動費を使っている人がいるが、昨年はコロナで減額があったと聞いている。今年はそのままか。 A:そのままである。政務活動費の使い道はそれぞれ議員によって異なる。バラツキがあるが、どれが正しいかはわからない。 Q:議員の数は適正か。
	A:今のところ、議員の定数は全国平均並みである。報酬も平均的。

- Q:今後、福井市の大雪の時のようになるのか。
- A:越前市の場合は無いと思う。
- Q:新幹線越前たけふ駅前の構想図をどう思ったか。
- A:1つのコンセプトであり、1つの材料である。方向性が出されている図なので、これをもとに議論ができるため重要であろう。
- Q:今後、いろいろチェック機能を議会は働かせてほしい。
- A:その通りである。

3班

【意見】

- ・語る会での意見はどのように反映されるのか。
- ・市民として納得できないことが多い。政策提言は行っているのか。
- ・越前たけふ駅周辺整備において、事業実施計画・地権者との協議等、随時報告すべき
- ・越前たけふ駅は丹南地域の玄関口となるに当たり、近隣市町との協議・協力が必要であり早急に対応すべき。
- ・公債費が増額傾向にある様だが大丈夫なのか
- ・日野川堤防で霞提があるので改善してほしい。
- ・語る会の資料において今一度工夫してほしい。
- ・まちづくり策定委員会は学識者が中心で進められている。議会において PT を立ち上げる計画はないのか。

令和3年11月10日 越前市議会議長 殿

第 1 班 班長 大久保健一